



菊川公民館だより

令和5年8月号

No.180

グリーンな菊川になりました

7月2日（日）、菊川の室手海岸に菊川地域の皆さん、小中学生と保護者の皆さん、学校の先生方、消防団と青年部の皆さん、社会福祉協議会の皆さん約30人が集まりました。国道沿いには約40人の地域の皆さんが参加して、地域一斉清掃「菊川クリーン作戦」を開催しました。

前日まで雨続きだったので当日の天候が心配でしたが、まるで空気を読んだかのような晴天に恵まれ、予定どおり開催することができました。早朝から汗を流して頑張ってくださった菊川の皆さん、大変お疲れ様でした。皆さんのおかげで、今回のクリーン作戦も大成功です！



バスボム作り教室

7月15日（土）に、地域包括支援センターの田村美和さんを講師に迎え、公民館ホールで「バスボム作り教室」を開催しました。平城小学校児童と保護者の皆さん27名が参加し、人数が多いため1部（午後1時から）と2部（午後2時から）に分けて開催しました。

最初に好きな香りの精油を選んでもらい、重曹やクエン酸などを混ぜ合わせたものに精油を1～3滴加え、おにぎりを握るように丸く固めてバスボムの完成。色も赤・青・黄色などの色素を混ぜて好きな色に仕上げられるサービス付きで、皆さん楽しそうに作っていました。



椅子ヨガ教室を開催しました

6月26日(月)、公民館ホールで椅子ヨガ教室(講師:野田恵子さん)を開催し、6名の皆さんが椅子を使った独特なストレッチ方法を実践しました。参加者の皆さんから私も参加するよう促され、撮影用のカメラを置いて参入しましたが、通常の体操とは異なりイメージを大事にしながら行うので、心身ともにスッキリできたような感覚に包まれました。



講師の野田 恵子さん



四季の花☆運動

みじかい手紙

お母さんへ

僕のお母さんでありがとう、毎日、車で学校に連れて行ってくれたり、僕の話聞いてくれたりしてありがとう。

けんかをすることもあるけど、イライラせずに過ごしていてすごいと思う。「お母さんがいなくても何でもできる。」と言っているけど、お母さんがいないと生きていけないと思う。大人になってお金を稼げるようになったら何でも買ってあげる。

いつもありがとう。これからもよろしくね。

～人権作品集「えがお」第19号より～

御荘中学校3年(令和4年度当時)

河野 羅桜さん

【編集後記】

表面の「バスボム作り教室」は、令和元年度から始まったアロマ関係の事業で、昨年度までは地域の高齢者を対象に行っていました。今年度からは「子どもが集える事業」を展開するため、平城小学校にチラシを配布したのですが、今まで経験したことのないペースで申し込みが殺到してびっくり。予測できないのが悩ましいです。(1)

※今回は過去に集まった俳句から再選して紹介します。

土用西居留守を使い昼寝かな	夏の海ディゼル音と大漁旗	麦の秋言葉に代わるおもいやり	夕立明け光だらけの海岸線	炎天や廃墟に眠る家族愛	ニュートンを嘲るようにバナナ成る	無意識に風鈴の鳴る店へ寄り
中川一喜	河野孝	河野清美	福田りさ	安岡留美子	和田靖樹	浅野勇一郎

菊川俳句会



於 菊川公民館
夏の選句

◎新聞・雑誌・段ボール・廃乾電池の収集日は、8月2日(水)です。



菊川公民館区人口(令和5年7月1日現在)
 男 195人 (前月比-2)
 女 192人 (前月比-2)
 合計 387人 (前月比-4)
 世帯数 209戸 (前月比-1)

発行元:菊川公民館

〒798-4101

愛南町御荘菊川1159-1

TEL・FAX 74-0334

